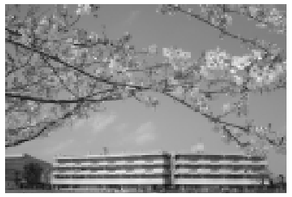
平成２４年度　鹿野中学校　学校経営グランドデザイン



県の動向

○茨城県教育目標
○新「いばらき教育プラン」
○学校教育指導方針

本校の教育目標

進んで学ぶ，心身共にたくましい生徒を育成する

鹿嶋市教育目標

ひとりひとりの能力を開発し
　豊かな人間性をつちかう
健康と安全の確保に努め
　活力ある心を育てる
郷土の理解を深め
　郷土を愛する心を養う

長期目標

生きる力の獲得

Ａｃｔｉｏｎ【改善】

ｐｌａｎ【目標設定】

目指す教師の姿

○生徒と共に努力する教師
○情熱と教育愛にあふれる教師
○わかる授業を目指し，研修する教師
○健康な身体をもち，確かなコミニュケーション能力と少しのユーモアをもつ教師

目指す学校の姿

○活力に満ち，明るく楽しい学校
○社会の変化に対応し，創意と工夫のある学校
○美しい環境の整った学校
○地域に信頼された開かれた学校

目指す生徒の姿

○挨拶のできる生徒
○意欲をもって取り組む生徒
○美しい環境づくりに取り組む生徒
○笑顔で登校する生徒
○思いやりのある優しい生徒

中期目標

学校経営の重点

1　確かな学力を身に付けさせる授業の工夫改善に努める。
2　生徒の自己指導能力を育成する。
3　教師の資質・能力及び指導力向上のために研修の充実に努める。
4　開かれた学校づくりを推進し，地域・保護者からの信頼を得ることに努める。

組織目標（具体的目標）

1　確かな学力をはぐくむ授業の工夫と改善を推進する。（言語活動の充実）
2　自己指導能力をはぐくむ教育活動を推進する。（規範意識の高揚）
3　円滑な学校運営と組織力を高める。（チーム意識を基盤とした取組）

短年度目標

Ｃｈｅｃｋ【評価】

ＤＯ【実行】

重点１（確かな学力の育成）

⑴　学習形態・指導方法の工夫によるわかる授業の展開
　（学び合いによる学習の工夫）
⑵　ＴＴによる個別指導の充実
⑶　基礎的・基本的な内容の定着
　（月１回チャレンジテスト（英・国・数），各種検定の奨励）
⑷　一人一人のよさや可能性を伸ばす評価の工夫
　（自己評価，相互評価）
⑸　家庭学習習慣の確立（自主学習ノートの指導）

重点２（自己指導能力の育成）

⑴　基本的な生活習慣・態度の確立
⑵　保健安全に関する自己指導能力の育成
⑶　食に関する自己管理能力の育成
⑷　個に応じた特別支援教育の充実
⑸　生徒主体の学校行事の企画・運営
⑹　部活動の充実
⑺　教育相談や適応教室・スクールカウンセラーとの連携強化
⑻　キャリア教育の充実（将来の夢の実現）

重点３（研修の充実）

⑴　相互授業参観の実施
　（全教科年１回）
⑵　教科会の開催
　（授業の課題解決）
⑶　要請訪問の積極的活用
　（研修センターの校内支援事業等）
⑷　教員評価による資質・能力の向上
⑸　学校評価の実施（年２回）
　（自己評価・外部評価・生徒評価）

重点４（開かれた学校づくり）

⑴　外部人材の積極的活用
　（地域・保護者・卒業生等）
⑵　地域への積極的情報公開
　（学校評価・ＨＰ・学校便り等）
⑶　学校公開
　（授業参観・合唱コンクール・ｅネット安心講座等）
⑷　保護者・地域との信頼関係の構築
　（地区懇談会・学校運営連絡協議会）

◎研究主題
　生徒が主体的に学習に取組，学びの力と基礎基本を身に付ける場の工夫
　　－全職員で日々の教育実践を通して計画的に継続的に－

マネジメントを生かした学校経営

☆　幼小中連携の取組
・情報の共有化と円滑な接続
・交流授業の促進